

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第169号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年5月10日 03時30分ごろ	
発生場所	石川県小松市 安宅港口灯台から真方位317° 7.8海里（M）付近 （概位 北緯36° 31.0′ 東経136° 18.6′）	
事故等調査の経過	平成21年6月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 漁船 <sup>いく</sup> 生丸Ⅲ、9.1トン IK2-5511（漁船登録番号）、個人所有 B 漁船 <sup>なんえい</sup> 南映丸、4.0トン IK3-17052（漁船登録番号）、個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 B 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	A 負傷 1人（船長） B なし	
損傷	A 左舷船首側凹損 B 船首部割損など	
事故等の経過	A船は、船長ほか1人が乗り組み、西南西進中、付近で操業中のいか釣り船に気をとられ左舷前方から接近中のB船を見落とし、衝突の約6秒前に気付いて機関を中立、舵を右に取ったが、効果がないまま衝突した。 B船は、船長1人が乗り組み、北東進中、右舷前方約400mにA船を認めたが、その後、A船から目を離し、衝突直前にA船に気付いたときには、どうすることもできず、平成21年5月10日03時30分ごろ、安宅港口灯台から真方位317° 7.8M付近において、A船の左舷船首部とB船の船首部とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南西、風力 2、視界 良好 海象：波高 約0.5m	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、小松市北西方沖を西南西進中、適切な見張りを行わなかった可能性があると考えられる。 B船は、北東進中、適切な見張りが行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、小松市北西方沖において、A船が西南西進中、B船が北東進中、両船が適切な見張りを行わなかったため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	